

令和 2 年度 第4号補正予算 主要な事業の説明書

(一般会計)

令和2年5月15日専決処分 第2回 嬉野市議会定例会提出

【様式1】

令和2年度 第4号 補正予算 事業計画書兼主要な事業の説明書

予算体系	款	3 民生費	項	2 児童福祉費	目	1 児童福祉総務費	事業名	新型コロナウイルスの感染拡大防止を図る事業					
総合計画による位置づけ			基本方針			ともに支え笑顔あふれるまちづくり			政策分野		①妊娠・出産・子育て		
実施主体	市	所属部	市民福祉部	所属課	子育て未来課		予算書ページ	12	新規	○	継続		

1. 事業の目的・効果

(新型コロナウイルスの感染拡大防止を図る事業)利用者支援事業、地域子育て支援拠点事業、子育て援助活動支援事業(ファミリー・サポート・センター事業)及び放課後児童健全育成事業を行う事業所(以下「事業所等」という。)において、新型コロナウイルスの感染拡大を防止する観点から、子ども用マスク、消毒液等の卸・販社からの一括購入等や事業所等の消毒に必要となる用品を購入する。

2. 事業内容

【事業内容】新型コロナウイルス感染拡大を防止する観点から、子ども用マスク、消毒液や事業所等の消毒に必要となる用品を購入する。
 【対象施設等】利用者支援事業、地域子育て支援拠点事業、子育て援助活動支援事業(ファミリー・サポート・センター事業)及び放課後児童健全育成事業を行う事業所。
 【補助基準額】500千円以内
 【補助割合】子ども・子育て支援交付金 国10/10

3. 全体計画	事業期間	令和 2 年度	～	令和 2 年度	事業費(千円)	1,502
実施年度	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度		
事業内容					新型コロナウイルスの感染拡大防止を図る事業	
事業費(単位:千円)	補助率					1,502
財源内訳	国庫支出金	10/10				1,500
	県支出金					
	市債					
	ふるさと応援寄付金					
	その他					
	一般財源					2

4. 本年度の事業費内訳	予算額(単位:千円)	
内	容	
需用費	消耗品費(マスク、消毒液等 500,000円)	500
委託料	社会福祉協議会(放課後児童健全育成事業) 1,000,000円	1,000
	嬉野地区:500,000円 塩田地区:500,000円	
	基準額:500,000円	
	計	1,500

5. その他参考となる事項

(歳入)
 対象経費 1,500,000円
 補助額 子ども・子育て支援交付金
 1,500,000円×10/10=1,500,000円(国)

(歳出)
 需用費 消耗品費 501,000円
 (内訳)利用者支援事業・地域子育て支援拠点事業・子育て援助活動支援事業(ファミリー・サポート・センター事業):500,000円 補助金端数調整:1,000円
 委託料 社会福祉協議会 1,001,000円
 (内訳)放課後児童健全育成事業 嬉野地区:500,000円 塩田地区:500,000円 補助金端数調整:1,000円

【様式1】

令和2年度 第4号 補正予算 事業計画書兼主要な事業の説明書

予算体系	款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	目	2 健康増進費	事業名	地域自殺対策強化事業(こころの相談事業)			
総合計画による位置づけ		基本方針		ともに支え笑顔あふれるまちづくり			政策分野	⑤健康・医療			
実施主体	市	所属部	市民福祉部	所属課	福祉課	予算書ページ	13	新規	○	継続	

1. 事業の目的・効果

新型コロナウイルス感染症の影響により自殺リスクを抱えるものに対して、電話やSNS等を活用した相談事業を実施し、生きることの包括的支援を行うことにより自殺を未然に防止する。

2. 事業内容

電話相談事業：電話相談窓口を設置し、経済、生活問題、労働問題、健康問題、家庭問題、孤立等、自殺の原因となる様々な要因に対し相談支援を実施する。
SNS相談事業：若者が相談しやすい体制を構築するために、SNSを活用した相談支援を行う。
深夜電話相談事業：自殺を直前で回避できるよう、深夜帯における電話相談窓口を設置する。

3. 全体計画		事業期間	平成	年度	～	令和	2	年度	事業費(千円)	3,811
実施年度		平成29年	平成30年	平成31年	令和2年度					
事業内容						電話相談事業、SNS相談事業、深夜電話相談事業				
事業費(単位:千円)						3,811				
補助率										
財源内訳	国庫支出金									
	県支出金	2/3				502				
	県支出金	1/2				188				
	市債									
	ふるさと応援寄附金									
	その他									
一般財源						3,121				

4. 本年度の事業費内訳		予算額(単位:千円)	
内		補助	単独
需用費	広報用消耗品購入費	10	
役務費 通信運搬費	SNS相談事業(通信料) 3,498円×10か月÷35,000円	10	25
委託料	相談員人件費 10,585,731円×42%÷12×10か月÷3,705,000円	1,111	2,594
備品購入費	SNS相談用タブレット1台		61
計		1,131	2,680

5. その他参考となる事項

本事業に関連する相談 全相談案件のうち42%程度見込み(前年度相談実績をもとに算出)
 県補助金：SNS相談、深夜電話相談(2/3) 502千円
 電話等相談(1/2) 188千円

